

附属書 A (参考)

活動・製品・サービス、これらに伴う環境侧面及び環境影響、リスク及び機会、並びに取組みの例

表 A.1－活動・製品・サービス、これらに伴う環境侧面及び環境影響、リスク及び機会、並びに取組みの例

活動・製品・サービス	環境侧面	顕在する及び潜在的な環境影響	取り組む必要があるリスク及び機会	取組みのための計画策定
活動：油燃焼ボイラの運転				
ボイラの運転	燃料油の使用	再生不可能な天然資源の枯渇	リスク（潜在的に有害な影響） <ul style="list-style-type: none"> — 燃料油が入手不可能 — 燃料油のコストの増加 機会（潜在的に有益な影響） <ul style="list-style-type: none"> — ボイラの熱源の、太陽エネルギーへの代替 — 運転コストの削減 	財務部門から、燃料価格を監視し、将来のコストシナリオとの比較を行い、費用対効果分析を行うよう求める。 ボイラの熱源を太陽エネルギーに代替するための環境目標を確立する。
	二酸化硫黄 (SO ₂)、窒素酸化物 (NO _x) 及び二酸化炭素 (CO ₂) (すなわち温室効果ガス) の排出	周辺住民の呼吸器系への影響 地表水に対する酸性雨の影響 地球温暖化及び気候変動	リスク（潜在的に有害な影響） <ul style="list-style-type: none"> — 順守義務を満たしていない。 — 償金の可能性 — 否定的な評判を受ける。 機会（潜在的に有益な影響） <ul style="list-style-type: none"> — 排出の低減： 排煙脱硫装置の設置 	順守義務を満たすことを確実にするための運用管理を実施する。 適切な排出低減装置を設置するための環境目標を確立する。
	温水の排出	水質の変化(例えば、温度)	機会（潜在的に有益な影響） <ul style="list-style-type: none"> — 温排水からの熱回収 — 運転コストの削減 	熱回収システムの導入のための環境目標を確立する。
地下タンクへのボイラ燃料の貯蔵	土地への油の排出 (緊急事態)	土壤汚染 地下水汚染	リスク（潜在的に有害な影響） <ul style="list-style-type: none"> — 清掃・浄化コスト — 償金 機会（潜在的に有益な影響） <ul style="list-style-type: none"> — ボイラの熱源の、太陽エネルギーへの代替 	タンク漏れ及び清掃・浄化に対処するための緊急対応計画を策定する。 タンクの漏れ試験を定期的に行うための運用管理を実施する。 ボイラの熱源を太陽エネルギーに代替するための環境目標を確立する。

表 A.1－活動・製品・サービス、これらに伴う環境側面及び環境影響、リスク及び機会、並びに取組みの例（続き）

活動・製品・サービス	環境側面	顕在する及び潜在的な環境影響	取り組む必要があるリスク及び機会	取組みのための計画策定
燃料油の受渡し及び移送	地表水排水設備への燃料油の管理されない排出（緊急事態）	地表水の汚染 動物体内への有毒物質の蓄積	リスク（潜在的で有害な影響） - 清掃・浄化コスト - 賃金 - 会社価値の低下につながる否定的な評判	受渡プロセスを策定する。 管理されない排出及び清掃・浄化に対処するための緊急対応計画を策定する。
活動：道路建設				
大雨時の工事	雨水の流出（非通常の状況）	土壤の侵食 地表水の汚染 湿地生息地の悪化	リスク（潜在的で有害な影響） - 清掃・浄化コスト - 賃金 - 将来の建設プロジェクトの喪失につながる（生息地の悪化による）否定的な評判	沈泥の流出を抑えるための廻り川管理を実施する。 管理されない流出を緩和するための緊急対応計画を策定する。 清掃・浄化への対応を策定する。
活動：農業－耕作				
洪水、及び水田の準備	水の使用	地下水の枯渇	リスク（潜在的で有害な影響） - 気候変動（例えば、降雨の減少） - 掘り抜き井戸及び帯水層への依存の高まり - 水コストの増加 機会（潜在的で有益な影響） - 少ない水使用量で栽培できる（すなわち、より耐乾性の高い）品種の発見 - 代替作物の栽培	将来の気候変動シナリオに基づいて、水の利用可能性のモデル化に取り組む。 調査研究に投資する。
	農薬の使用	土壤汚染 慢性的な健康への悪影響 又は種の絶滅を招く、動物体内への有毒物質の蓄積	リスク（潜在的で有害な影響） - 地下水汚染 - 農薬耐性をもつ生物 - 農薬使用の増加 - コストの増加 機会（潜在的で有益な影響） - 有機農法の利用 - 総合的病害虫・雑草管理 - 農薬コストの削減	農薬の使用を最小限に抑えるか又は代替する可能性について、調査を行う。 農薬使用の運用管理を行う。 現在の有機農法を研究する。
	CO ₂ 及びメタン（すなわち温室効果ガス）の排出	地球温暖化及び気候変動	リスク（潜在的で有害な影響） - 組織及び業界のイメージの悪化	カーボンオフセットの可能性を研究する。

表 A.1－活動・製品・サービス、これらに伴う環境側面及び環境影響、リスク及び機会、並びに取組みの例（続き）

活動・製品・サービス	環境側面	顕在する及び潜在的な環境影響	取り組む必要があるリスク及び機会	取組みのための計画策定
製品：ボイラ				
高効率のボイラの設計	燃料使用の削減	枯渋性エネルギー源の保全（有益な影響）	機会（潜在的で有益な影響） - 売上の増加 - 革新的な設計による、評判の向上	コスト及び CO ₂ の削減に関するマーケティングキャンペーンを行う。
設計段階における非有形物への代替	使用後の有形廃棄物の発生の削減	埋立て処分する有形廃棄物の削減（有益な影響）	機会（潜在的で有益な影響） - 売上の増加 - 生産者責任の法令による罰金の減少	製品の適切な回収に関する情報を提供する。
製品：プリンタのトナーカートリッジ				
円利川できるよう に設計されたトナ ーカートリッジ	原材料及びエネルギーの 使用量の削減 使用後の固体廃棄物発生 量の削減	枯渋性エネルギー源の保全（有益な影響） 埋立て処分する廃棄物の削減（有益な影響）	機会（潜在的で有益な影響） - サービス活動の提供 - より長期にわたる顧客との関係	製品の販売時に、カートリッジのリサイクル方法についての情報を提供する。
製品：エアコン				
消費者による装置 の運転	電気の使用（組織が側面に “影響を及ぼす” ことができ る。）	再生不可能な天然資源の 枯渇	リスク（潜在的で有害な影響） - より競争力の高い製造者に比べて売上が減少	競合他社に対するパフォーマンスの ベンチマー킹を行う。 エネルギー効率に関する研究開発に 対し、更なる投資を行う。
	冷媒の使用	エアコンのシステムに漏 えいがあった場合の地球 温暖化及び潜在的なオゾ ン層破壊	リスク（潜在的で有害な影響） - 地球温暖化及びオゾン層破壊の可能性を高 める冷媒の使用に起因する、否定的な評判 機会（潜在的で有益な影響） - 資格をもつ技術者による新たなサービスの 提供	代替冷媒について、研究機関とのパ ートナーシップを確立する。
	固体廃棄物の発生（組織が 側面に “影響を及ぼす” こ とができる。）	埋立て処分する廃棄物の 増加	リスク（潜在的で有害な影響） - 廃棄委託料に係るコストの増加 - 埋立ての禁止	リサイクル又は再利用の選択肢を研 究する。

表 A.1－活動・製品・サービス、これらに伴う環境側面及び環境影響、リスク及び機会、並びに取組みの例（続き）

活動・製品・サービス	環境側面	顕在する及び潜在的な環境影響	取り組む必要があるリスク及び機会	取組みのための計画策定
サービス：メンテナンス及び修理サービス				
化学品の取扱い及び使用	火災又は爆発時の、管理されない排出（緊急事態）	大気汚染 土壤汚染 人体損傷	リスク（潜在的で有害な影響） — 清掃・浄化コスト — 罰金 — 評判の悪化	化学品の使用を排除するための環境目標を確立する。
下請負に出されたエアコン修理	オゾン層破壊物質（すなわち冷媒）の排出（非通常の状況）	オゾン層破壊	リスク（潜在的で有害な影響） — 罰金 — 評判の悪化	メンテナンスの改善を確実にするために契約の再入札を行う。
サービス：オフィスサポートサービス				
文書の印刷	電気の使用 紙の使用	天然資源の枯渇	リスク（潜在的で有害な影響） — より競争力の高いオフィスのペーパーレス化技術による、事業の喪失	オフィスのペーパーレス化技術を提供する機会を研究する。
両面印刷	天然資源の使用削減（組織が側面に“影響を及ぼす”ことができ得る。）	天然資源の保全（有益な影響）	機会（潜在的で有益な影響） — コスト削減	潜在的な顧客に対して環境上及びコスト上の利益を促進するためのマーケティング資料を作成する。
古紙のリサイクル	固体廃棄物発生量の削減（組織が側面に“影響を及ぼす”ことができ得る。）	埋立てする廃棄物の削減（有益な影響）	機会（潜在的で有益な影響） — コスト削減 — 肯定的な評判	

表 A.1－活動・製品・サービス、これらに伴う環境側面及び環境影響、リスク及び機会、並びに取組みの例（続き）

活動・製品・サービス	環境側面	顕在する及び潜在的な環境影響	取り組む必要があるリスク及び機会	取組みのための計画策定
サービス：製品及びサービスの輸送及び流通				
定常的な運送機器メンテナンス（オイル交換を含む。）	窒素酸化物（NO _x ）の排出削減 油性廃棄物の排出	大気汚染の低減（有益な影響） 土壤汚染	リスク（潜在的で有害な影響） — 罰金 — 清掃・浄化コスト 機会（潜在的で有益な影響） — 油性廃棄物のリサイクル — 運転コストの削減	メンテナンス担当者に環境上の利益を伝達する。 廃棄物管理に関する運用管理プロセスを策定する。 再資本化において、自動車両に切り替えることを考慮する。
運送機器の運転	燃料の使用	再生不可能な化石燃料の枯渇	リスク（潜在的で有害な影響） — 燃料の利用可能性 — 燃料コストの増加 機会（潜在的で有益な影響） — 代替燃料〔圧縮天然ガス（CNG）又は液化天然ガス（LNG）〕の使用 — 燃料コストの削減	燃料の使用を削減するための環境目標を確立する。
	窒素酸化物（NO _x ）の排出	大気汚染 地球温暖化及び気候変動	リスク（潜在的で有害な影響） — より厳格な燃料排出基準の導入	排出削減方法を研究する。
	騒音の発生	周辺住民に与える不快感 又は迷惑	リスク（潜在的で有害な影響） — 組織のイメージの悪化	ドライバーの教育訓練を提供する。 厳格な運転時間を課す。
包装	包装材料の引取り	埋立て処分する廃棄物の削減	機会（潜在的で有益な影響） — 依頼者との関係の改善	契約交渉の一部として、サービスを促進する。